

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年11月13日

【四半期会計期間】 第67期第2四半期(自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)

【会社名】 株式会社サンテック

【英訳名】 Sanyo Engineering & Construction Inc.

【代表者の役職氏名】 取締役社長 八幡 欣也

【本店の所在の場所】 東京都千代田区二番町3番地13

【電話番号】 (03)3265 - 6181(大代表)

【事務連絡者氏名】 管理部長 船戸 文英

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区二番町3番地13

【電話番号】 (03)3265 - 6181(大代表)

【事務連絡者氏名】 管理部長 船戸 文英

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)  
株式会社サンテック広島支社  
(広島市中区大手町五丁目3番18号)  
株式会社サンテック大阪支社  
(大阪市北区中津一丁目7番8号)

(注) 株式会社サンテック広島支社及び大阪支社は、法定の縦覧場所ではありませんが、投資家の便宜のため縦覧に供する場所としております。

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第66期 第2四半期 連結累計期間	第67期 第2四半期 連結累計期間	第66期
会計期間	自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日	自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日	自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日
売上高 (千円)	12,873,097	19,274,051	33,126,746
経常利益又は経常損失( ) (千円)	417,833	966,909	861,147
四半期(当期)純利益又は 四半期純損失( ) (千円)	269,478	632,871	432,683
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	408,346	923,138	979,954
純資産額 (千円)	26,591,858	28,687,387	27,979,945
総資産額 (千円)	35,008,469	39,923,583	40,670,021
1株当たり四半期(当期)純利益 金額又は四半期純損失金額( ) (円)	12.58	29.56	20.20
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)			
自己資本比率 (%)	76.0	71.9	68.8
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	1,614,302	451,973	2,116,443
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	123,469	1,104,688	280,647
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	473,966	216,408	514,775
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	12,515,370	12,612,914	13,239,137

回次	第66期 第2四半期 連結会計期間	第67期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日	自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日
1株当たり四半期純利益金額又 は四半期純損失金額( ) (円)	3.24	23.41

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日本銀行による経済政策や金融政策への期待感から円安・株高基調の流れにあり、個人消費や企業の業況感には緩やかながらも改善の動きを見ることができました。一方、海外経済においては、米国の政府予算問題や中国経済の成長率低下の懸念などから、景気動向の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

建設業界におきましては、復興関連工事への予算執行の拡大による公共工事の増加や民間需要にも設備投資加速の動きがあるものの、労務単価・資材価格の上昇などの影響により、受注競争は一層厳しいものとなりました。

このような受注環境のもと、当社グループは営業力の強化を重点課題として、安定的な受注量および適正利益の確保に向け、太陽光発電所建設工事などの再生可能エネルギー関連工事への参入や新規顧客開拓を積極的に推進してまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、受注高203億17百万円（前年同四半期比21.8%増）、売上高192億74百万円（前年同四半期比49.7%増）となりました。収益面では工事利益率の改善などの影響で営業利益5億82百万円（前年同四半期は、営業損失4億47百万円）となり、経常利益9億66百万円（前年同四半期は、経常損失4億17百万円）、四半期純利益6億32百万円（前年同四半期は、四半期純損失2億69百万円）を計上する結果となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

（日本）

当第2四半期連結累計期間の売上高は122億20百万円（前年同四半期比63.6%増）となり、営業利益は8億60百万円（前年同四半期は、営業損失14百万円）となりました。

（東南アジア）

当第2四半期連結累計期間の売上高は55億70百万円（前年同四半期比21.2%増）となり、営業利益は1億68百万円（前年同四半期は、営業利益27百万円）となりました。

（その他アジア）

当第2四半期連結累計期間の売上高は14億82百万円（前年同四半期比82.9%増）となり、営業利益は32百万円（前年同四半期は、営業利益12百万円）となりました。

なお、「第2 事業の状況」における各事項の記載については、消費税等抜きで金額で表示してあります。

(2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産合計は、前連結会計年度末に比べ7億46百万円減少し、399億23百万円となりました。主な要因は、未成工事支出金8億95百万円の減少などによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ14億53百万円減少し、112億36百万円となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金等14億77百万円の減少などによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ7億7百万円増加し、286億87百万円となりました。主な要因は、利益剰余金4億18百万円および為替換算調整勘定2億1百万円の増加などによるものです。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、6億26百万円減少し、126億12百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、4億51百万円の収入（前年同四半期は、16億14百万円の収入）となりました。主な要因は、当第2四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益が9億65百万円となった他、未成工事支出金の減少9億13百万円などにより資金が増加しましたが、仕入債務の減少17億69百万円などにより資金が減少したことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、11億4百万円の支出（前年同四半期は、1億23百万円の支出）となりました。主な要因は、有価証券の取得による支出9億99百万円などにより資金が減少したことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、2億16百万円の支出（前年同四半期は、4億73百万円の支出）となりました。主な要因は、配当金の支払額2億13百万円などにより資金が減少したことによるものです。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	80,000,000
計	80,000,000

###### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成25年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成25年11月13日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	23,805,000	23,805,000	東京証券取引所 (市場第二部)	権利内容に何ら限定のない 当社における標準となる株 式であり、単元株式数は、 1,000株であります。
計	23,805,000	23,805,000		

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成25年7月1日～ 平成25年9月30日		23,805,000		1,190,250		2,007,002

(6) 【大株主の状況】

平成25年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
株式会社サンテック	東京都千代田区二番町3番地13	2,394	10.05
財団法人八幡記念育英奨学会	広島市中区大手町4丁目6-16	1,501	6.30
八幡欣也	東京都杉並区	1,350	5.67
双栄興業株式会社	東京都葛飾区柴又5丁目24-8	1,170	4.91
株式会社みずほ銀行	東京都千代田区丸の内1丁目3-3	1,056	4.43
株式会社埼玉りそな銀行	さいたま市浦和区常盤7丁目4-1	1,056	4.43
株式会社広島銀行	広島市中区紙屋町1丁目3-8	1,056	4.43
共立エステート株式会社	広島市中区大手町4丁目6-16	883	3.70
八幡信孝	東京都杉並区	771	3.23
ビービーエイチフォーフィデリティ ロープライズストックファンド (常任代理人株式会社三菱東京UFJ 銀行)	82 DEVONSHIRE ST BOSTON MASSACHUSETTS 02109360582 U.S.A. (東京都千代田区丸の内2丁目7-1)	650	2.73
計		11,887	49.93

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 2,394,000		
完全議決権株式(その他)	普通株式 21,166,000	21,166	
単元未満株式	普通株式 245,000		
発行済株式総数	23,805,000		
総株主の議決権		21,166	

(注) 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式が542株含まれております。

【自己株式等】

平成25年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社サンテック	東京都千代田区二番町 3番地13	2,394,000		2,394,000	10.05
計		2,394,000		2,394,000	10.05

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に準拠して作成し、「建設業法施行規則」(昭和24年建設省令第14号)に準じて記載しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成25年7月1日から平成25年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、東邦監査法人による四半期レビューを受けております。



1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	11,939,225	12,312,903
受取手形・完成工事未収入金等	12,433,964	12,977,209
有価証券	1,299,911	1,299,226
未成工事支出金	1,403,404	507,833
繰延税金資産	147,243	60,904
その他	1,843,055	1,041,098
貸倒引当金	1,658,492	1,700,879
流動資産合計	27,408,314	26,498,297
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,769,155	3,789,882
その他(純額)	1,775,205	1,771,249
有形固定資産合計	5,544,361	5,561,132
無形固定資産	72,515	62,093
投資その他の資産		
投資有価証券	3,577,471	3,748,461
投資不動産(純額)	3,590,761	3,582,225
その他	753,798	749,482
貸倒引当金	277,200	278,110
投資その他の資産合計	7,644,830	7,802,059
固定資産合計	13,261,707	13,425,285
資産合計	40,670,021	39,923,583
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	8,628,154	7,150,242
未払法人税等	360,571	275,184
未成工事受入金	1,767,502	2,058,176
完成工事補償引当金	16,000	16,000
工事損失引当金	147,045	43,940
賞与引当金	59,413	-
その他	771,350	736,107
流動負債合計	11,750,038	10,279,652
固定負債		
繰延税金負債	308,106	352,445
退職給付引当金	39,495	36,161
役員退職慰労引当金	267,926	277,239
その他	324,509	290,697
固定負債合計	940,038	956,543
負債合計	12,690,076	11,236,196

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,190,250	1,190,250
資本剰余金	2,007,002	2,007,002
利益剰余金	25,173,550	25,592,278
自己株式	950,961	952,515
株主資本合計	27,419,840	27,837,015
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	453,249	541,680
為替換算調整勘定	106,854	308,690
その他の包括利益累計額合計	560,104	850,371
純資産合計	27,979,945	28,687,387
負債純資産合計	40,670,021	39,923,583

## (2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	12,873,097	19,274,051
売上原価	11,787,032	17,090,278
売上総利益	1,086,065	2,183,772
販売費及び一般管理費	<sup>1</sup> 1,533,985	<sup>1</sup> 1,601,663
営業利益又は営業損失( )	447,920	582,108
営業外収益		
受取利息	11,572	10,555
受取配当金	24,797	37,568
受取地代家賃	176,451	159,564
為替差益	-	108,367
持分法による投資利益	946	24,428
その他	101,773	133,461
営業外収益合計	315,541	473,946
営業外費用		
支払利息	7,537	-
不動産賃貸費用	52,332	53,216
為替差損	193,161	-
その他	32,422	35,928
営業外費用合計	285,453	89,145
経常利益又は経常損失( )	417,833	966,909
特別利益		
固定資産売却益	4,649	2,199
特別利益合計	4,649	2,199
特別損失		
固定資産除却損	356	2,274
投資有価証券評価損	9,528	-
ゴルフ会員権評価損	12,515	-
ゴルフ会員権退会損	-	1,000
その他	24	-
特別損失合計	22,424	3,274
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失( )	435,607	965,835
法人税等	166,128	332,963
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失( )	269,478	632,871
少数株主利益	-	-
四半期純利益又は四半期純損失( )	269,478	632,871

【四半期連結包括利益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失( )	269,478	632,871
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	146,683	88,431
為替換算調整勘定	7,816	201,836
その他の包括利益合計	138,867	290,267
四半期包括利益	408,346	923,138
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	408,346	923,138
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失( )	435,607	965,835
減価償却費	121,192	118,551
貸倒引当金の増減額( は減少)	3,583	42,910
工事損失引当金の増減額( は減少)	72,272	103,104
賞与引当金の増減額( は減少)	-	59,413
退職給付引当金の増減額( は減少)	2,700	3,334
役員退職慰労引当金の増減額( は減少)	42,444	9,312
受取利息及び受取配当金	36,370	48,123
支払利息	7,537	-
為替差損益( は益)	61,007	61,490
投資有価証券評価損益( は益)	9,528	-
ゴルフ会員権評価損	12,515	-
有形固定資産売却損益( は益)	4,625	2,199
有形固定資産除却損	356	2,274
持分法による投資損益( は益)	946	24,428
売上債権の増減額( は増加)	4,014,531	256,671
未成工事支出金の増減額( は増加)	706,456	913,295
仕入債務の増減額( は減少)	3,505,778	1,769,209
未成工事受入金の増減額( は減少)	1,464,488	217,002
その他の資産の増減額( は増加)	1,092,529	875,534
その他の負債の増減額( は減少)	469,944	27,286
小計	1,652,903	844,027
利息及び配当金の受取額	36,370	48,123
利息の支払額	7,537	-
法人税等の支払額	67,432	440,177
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,614,302	451,973
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	-	999,215
有形固定資産の取得による支出	127,508	99,098
有形固定資産の売却による収入	13,102	-
無形固定資産の取得による支出	4,015	214
投資有価証券の取得による支出	1,225	9,160
ゴルフ会員権の取得による支出	3,824	-
ゴルフ会員権の償還による収入	-	9,000
投資不動産の取得による支出	-	9,000
貸付金の回収による収入	-	3,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	123,469	1,104,688

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（は減少）	258,930	-
リース債務の返済による支出	3,146	1,575
自己株式の売却による収入	212	-
自己株式の取得による支出	232	1,553
配当金の支払額	211,870	213,279
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>473,966</b>	<b>216,408</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	37,905	242,901
<b>現金及び現金同等物の増減額（は減少）</b>	<b>978,960</b>	<b>626,222</b>
現金及び現金同等物の期首残高	11,536,409	13,239,137
現金及び現金同等物の四半期末残高	<sup>1</sup> 12,515,370	<sup>1</sup> 12,612,914

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

- 1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
従業員給料手当	756,479千円	769,503千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

- 1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
現金預金	11,215,649千円	12,312,903千円
取得日から3ヶ月以内に償還期限 の到来する短期投資(有価証券)	1,299,720 "	300,011 "
現金及び現金同等物	12,515,370千円	12,612,914千円

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月27日 定時株主総会	普通株式	214,152	10	平成24年3月31日	平成24年6月28日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月26日 定時株主総会	普通株式	214,143	10	平成25年3月31日	平成25年6月27日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。



(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	日本	東南アジア	その他アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,471,863	4,595,476	805,757	12,873,097		12,873,097
セグメント間の内部 売上高又は振替高			4,975	4,975	4,975	
計	7,471,863	4,595,476	810,732	12,878,072	4,975	12,873,097
セグメント利益又は 損失( )	14,403	27,435	12,224	25,256	473,176	447,920

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額 473,176千円には、セグメント間取引消去 4,975千円、配賦不能営業費用 468,201千円が含まれております。配賦不能営業費用は、主に親会社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 東南アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー

(2) その他アジア : 中国、台湾

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	日本	東南アジア	その他アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,220,600	5,570,589	1,482,861	19,274,051		19,274,051
セグメント間の内部 売上高又は振替高						
計	12,220,600	5,570,589	1,482,861	19,274,051		19,274,051
セグメント利益	860,928	168,052	32,021	1,061,002	478,893	582,108

(注) 1 セグメント利益の調整額 478,893千円は配賦不能営業費用であり、主なものは親会社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 東南アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー

(2) その他アジア : 中国、台湾

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額又は 四半期純損失金額( )	12円58銭	29円56銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額又は 四半期純損失金額( )(千円)	269,478	632,871
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額又は 四半期純損失金額( )(千円)	269,478	632,871
普通株式の期中平均株式数(株)	21,415,377	21,411,889

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年11月13日

株式会社サンテック  
取締役会 御中

東邦監査法人

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 矢 崎 英 城 印

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 小 林 広 治 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社サンテックの平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成25年7月1日から平成25年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社サンテック及び連結子会社の平成25年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。  
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。